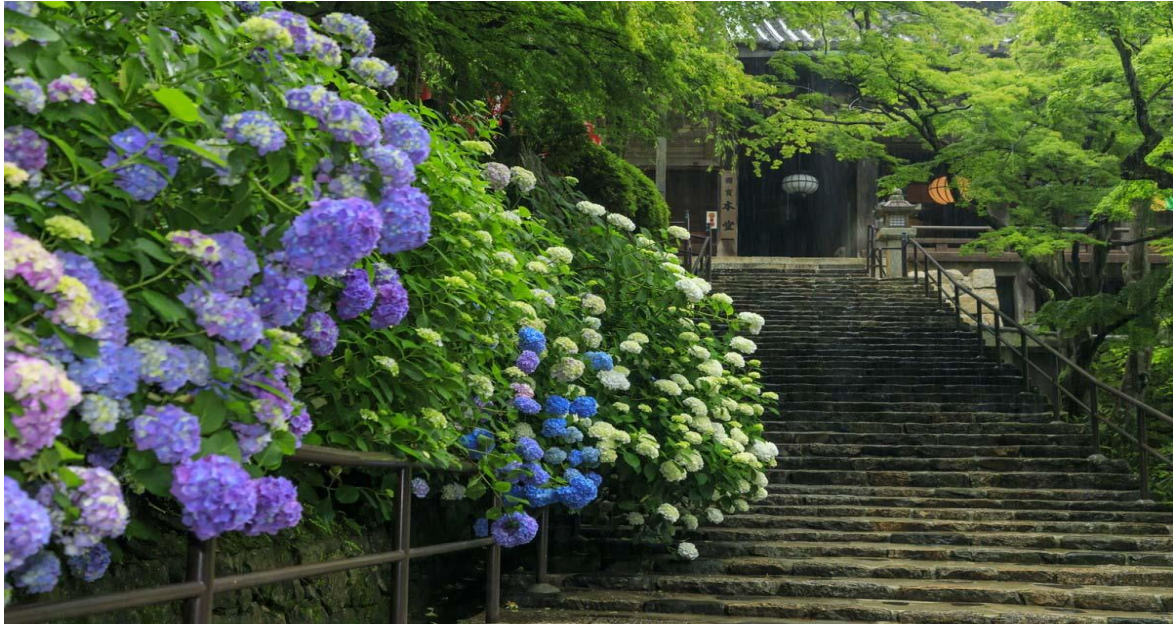


令和 5年 6月 15日 (木) 安全大会



・本日の議題

長谷寺(紫陽花)神奈川県

- ①工事の現況と今後の予定（専務）
- ②各現場状況報告（又は問題点）
- ③その他

(注) 安全大会の時刻は18:00(集合次第)～19:00とします。
その後は、自由参加としますので適時解散してください。

議題①：工事の現況と今後の予定

お疲れ様でございます。梅雨に入り連日大変雨も多く足元の悪い中各事業場においては安全施工ご苦労様です。

現場調査をする時の取引先等との話ですが雨の日には普段の注意力観察力が7割程度に落ちるから雨の日の現調は時間をかけたり別日に再度確認に行くなどの話があります。

そんな雨の多い時期に各作業所本格的な躯体解体に入り壁倒し等の危険作業が増え各現場大変な時かと思いますが無事に地上まで解体が完了するように今一度日々の作業や設備について点検や再検討等の時間を設けるようよろしくお願い致します。

また、近年毎年のように強風、大雨等の自然災害が頻発しており災害時には我々建設業界関係で足場倒壊や地盤のゆるみ等によるクレーン転倒事故などの事案がニュースでよく目にします。

明日はわが身と心に構え日々の小さな災害のサインを見つけ出して未然に対策ができるよう引き続きよろしくお願い致します。

※当社としての基本的心得※

1. ヘルメット・ハーネス・安全靴等作業に適した**保護具適正使用の徹底**に努める「基本は毎日習慣に」
2. 場内の重機作業エリアとの**区画整備・安全通路区画整備の徹底**に努める「重機接触は即死亡災害」
3. 場内及び仮囲い外周囲(近隣)の**清掃を定期的に行い美化**に努める「きれいな現場では事故は起きない」
4. 壁倒し後のガラ受けや**犬走の掃除**を毎度忘れずに「そのまま噛んだら足場や近隣破損してしまう」
5. **現場内無線連携**(段取り・合図・居場所確認)の確立化を徹底する「見えないところも見える」
6. 高所作業時**ハーネスの2丁掛**の意味についてもう一度考えてみよう「掛替時に災害に隙を与えない」
7. 直近上位や元請様に**年齢関係なく親切丁寧な会話**を誠意をもって対話する「巡って帰ってくる」
8. 近隣の方々へ日頃我々の仕事のために騒音振動など迷惑を掛けいるという意識を持ち、**挨拶や清掃で気持ちを返す**「気持ちは伝わる」
9. **重機配管カバー**は全部取付できているか?「今一度確認!」※破裂→車、家付着→清掃処置(損失大)
10. 解体工事を行う上で**必要設備資機材**はきちんと揃っているか?「足りなければ手配連絡を!」
11. これからの季節**熱中症に向けて意識**を高めよう「対策や有事の対応をおさらいしよう!」
12. 有事(災害や事故)や協議事項等の**事案が発生した場合はまず専務へ連絡**する!「本部にお客先から連絡が着て知ったのでは遅い! =印象が大変悪い!」

以上を基本的考えとして日々安全現場を構築していきましょう

ご安全に

②現状の作業工程等、気がついた事を報告してください。

～施工・予定案件～

・施工中

[Redacted content]

・予定案件

[Redacted content]

※揚重作業に伴う玉掛用ワイヤーについて今一度考えよう(切れる前に切る=廃棄)

・ワイヤーロープ安全荷重

6×24% A種-JIS G3525規格品使用による。安全率6

ワイヤーロープ の直径		切断荷 重	1本吊り 基本安全荷重	2本吊り			4本吊り		
				60°	90°	120°	60°	90°	120°
6mm	2分	1.81	0.30	0.57	0.51	0.4	1.1	1.0	0.85
8mm	2分5厘	3.22	0.53	1.0	0.91	0.7	2.0	1.8	1.5
9mm	3分	4.07	0.67	1.2	1.1	0.9	2.5	2.3	1.9
10mm	3分5厘	5.03	0.83	1.5	1.4	1.2	3.2	2.8	2.3
12mm	4分	7.24	1.20	2.2	2.0	1.6	4.5	4.0	3.3
14mm	4分5厘	9.85	1.63	3.1	2.7	2.3	6.2	5.5	4.6
16mm	5分	12.9	2.13	4.0	3.6	2.9	8.1	7.3	6.0
18mm	6分	16.3	2.69	5.1	4.6	3.7	10.2	9.2	7.6
20mm	6分5厘	20.1	3.34	6.3	5.6	4.6	12.7	11.3	9.4
22mm	7分	24.3	4.04	7.6	6.8	5.6	15.3	13.7	11.4
24mm	8分	28.9	4.81	9.1	8.2	6.6	18.3	16.4	13.5
26mm	8分5厘	33.9	5.64	10.7	9.6	7.8	21.5	19.2	15.9
28mm	9分	39.4	6.57	12.4	11.1	9.0	24.9	22.3	18.4
30mm	10分	45.2	7.51	14.3	12.8	10.3	28.6	25.6	21.1
32mm	10分5厘	51.3	8.56	16.3	14.5	11.8	32.6	29.1	24.1
34mm	11分	58.0	9.66	18.3	16.4	13.3	36.7	32.9	27.2
36mm	12分	65.0	10.8	20.5	18.3	14.9	41.0	36.7	30.5
38mm	12分5厘	72.4	12.0	22.9	20.5	16.6	45.9	41.1	34.0
40mm	13分	80.4	13.3	25.4	22.7	18.4	50.9	45.5	37.6



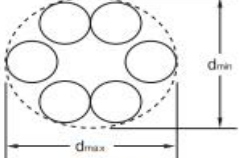








ワイヤロープの点検と廃棄基準

■ワイヤロープの点検と廃棄基準 (日本鋼索工業会監修「玉掛索の正しい取扱い方」より)

ワイヤを使用する時は点検を確実にを行い、次の劣化が一つでも発見されれば廃棄処分してください。使用されますと吊り荷の落下事故等の危険があります。(労働安全衛生法 クレーン等安全規則による)

■点検

- 時期: 日常点検(作業前)、定期点検(月次点検)および必要時
- 内容: 断線、摩耗、腐食、形崩れ、端末金具および取り付け部

点検箇所	点検項目	点検方法	廃棄基準	廃棄の実例																										
全 体	キンク	プラスキンク(よりの締まる方向のキンク)やマイナスキンク(よりの戻る方向のキンク)の有無を点検する。	局部的によりが詰まったり、戻ったりして、キンクを発生したものを。 (参考)キンクによる強度低下率 <table border="1"> <tr> <th>ロープの状態</th> <th>強度低下率</th> </tr> <tr> <td>プラスキンク</td> <td>20~40%</td> </tr> <tr> <td>マイナスキンク</td> <td>35~60%</td> </tr> <tr> <td>キンクを直したも</td> <td>約20%</td> </tr> </table>	ロープの状態	強度低下率	プラスキンク	20~40%	マイナスキンク	35~60%	キンクを直したも	約20%	マイナスキンク  <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">6×Fi(29) O/O 20mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>20.5mm</td> <td>破断荷重 125kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 52.7%</td> </tr> </table> プラスキンク  <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">6×Fi(29) O/O 20mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>20.45mm</td> <td>破断荷重 145kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 61.2%</td> </tr> </table>	構成	6×Fi(29) O/O 20mm		実測径	20.5mm	破断荷重 125kN			残存強度率 52.7%	構成	6×Fi(29) O/O 20mm		実測径	20.45mm	破断荷重 145kN			残存強度率 61.2%
	ロープの状態	強度低下率																												
	プラスキンク	20~40%																												
	マイナスキンク	35~60%																												
	キンクを直したも	約20%																												
構成	6×Fi(29) O/O 20mm																													
実測径	20.5mm	破断荷重 125kN																												
		残存強度率 52.7%																												
構成	6×Fi(29) O/O 20mm																													
実測径	20.45mm	破断荷重 145kN																												
		残存強度率 61.2%																												
つぶれ(偏平)	局部的に押しつぶされた部分がないか点検する。	局部的な押しつぶしによる偏平があるもの。ノギスで短径 d_{min} および長径 d_{max} を測定したとき、 $d_{max}/d_{min} \geq 1.5$ となったもの。  (参考)つぶれによる強度低下率 ①程度が軽い場合は、殆ど無い ②上記廃棄基準に達した場合は、20~40%	 <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">6×24 O/O 12mm</td> </tr> <tr> <td>短径・長径</td> <td>9.9×14.9</td> <td>破断荷重 62.3kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 87.7%</td> </tr> </table>  <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">6×24 G/O 12mm</td> </tr> <tr> <td>短径・長径</td> <td>8.0×15.2</td> <td>破断荷重 52.7kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 80.0%</td> </tr> </table>	構成	6×24 O/O 12mm		短径・長径	9.9×14.9	破断荷重 62.3kN			残存強度率 87.7%	構成	6×24 G/O 12mm		短径・長径	8.0×15.2	破断荷重 52.7kN			残存強度率 80.0%									
構成	6×24 O/O 12mm																													
短径・長径	9.9×14.9	破断荷重 62.3kN																												
		残存強度率 87.7%																												
構成	6×24 G/O 12mm																													
短径・長径	8.0×15.2	破断荷重 52.7kN																												
		残存強度率 80.0%																												
腐食(錆)	表面の腐食の有無を点検する。有れば布地で拭いて取れる薄い錆か、表面に凹凸が生じているかを調査する。内部はスパイク等でストランドを持ち上げて調査する。	素線表面にピittingが発生して、あばた状になったもの。内部腐食によって素線が緩んだもの。 (参考)腐食(赤錆)による強度低下率 ①程度が軽い場合は、10~20% ②著しい場合は、40%以上	 <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">6×24 O/O 14mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>14.25mm</td> <td>破断荷重 73.8kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 76.4%</td> </tr> </table>  <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">IWRC 6×Fi(29) O/O 28mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>28.2mm</td> <td>破断荷重 183kN</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>残存強度率 34.5%</td> </tr> </table>	構成	6×24 O/O 14mm		実測径	14.25mm	破断荷重 73.8kN			残存強度率 76.4%	構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 28mm		実測径	28.2mm	破断荷重 183kN			残存強度率 34.5%									
構成	6×24 O/O 14mm																													
実測径	14.25mm	破断荷重 73.8kN																												
		残存強度率 76.4%																												
構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 28mm																													
実測径	28.2mm	破断荷重 183kN																												
		残存強度率 34.5%																												
摩耗	全長、全周にわたり摩耗の状況を点検する。	素線と素線の隙間がなくなったもの。(右表の減少率は、公称径に対する値)	 <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>29.75mm</td> <td>破断荷重 458kN</td> </tr> <tr> <td>減少率</td> <td>-0.83%</td> <td>残存強度率 75.3%</td> </tr> </table>  <table border="1"> <tr> <td>構成</td> <td colspan="2">IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm</td> </tr> <tr> <td>実測径</td> <td>29.53mm</td> <td>破断荷重 369kN</td> </tr> <tr> <td>減少率</td> <td>-1.6%</td> <td>残存強度率 60.8%</td> </tr> </table>	構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm		実測径	29.75mm	破断荷重 458kN	減少率	-0.83%	残存強度率 75.3%	構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm		実測径	29.53mm	破断荷重 369kN	減少率	-1.6%	残存強度率 60.8%									
構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm																													
実測径	29.75mm	破断荷重 458kN																												
減少率	-0.83%	残存強度率 75.3%																												
構成	IWRC 6×Fi(29) O/O 30mm																													
実測径	29.53mm	破断荷重 369kN																												
減少率	-1.6%	残存強度率 60.8%																												
うねり	うねりの有無を調査する。	著しくうねっているもの。または局部的なうねりの幅(d_1)がロープ径(d)の4/3以上になったもの。 	うねり 																											

③その他

技能実習生三名の故郷(インドネシア)について知ろう



国名：インドネシア共和国

通称インドネシアは、東南アジア南部に位置する共和制国家である。首都はジャワ島に位置するジャカルタ首都特別州。5110キロメートルと東西に非常に長く連り、赤道にまたがる地域に1万7000を超える島嶼を抱える、世界最大の群島国家である。

人口は2億7000万人を超える世界第4位人口を誇ります。また世界最大のムスリム(イスラーム教徒)人口を有する国家としても知られている。国の公用語はインドネシア語である。



※インドネシア政府は2024年から首都移転に着手する。



・バリ



・ラジャ・アンパット諸島



・首都ジャカルタ



・東ジャワ



・ナシゴレン(インドネシアのチャーハン)



・牛肉のサテ(牛肉の串焼き、ピーナッツソース)



・鶏肉入りラーメン(インドネシアの具たくさんラーメン)



・ラムジャワカレー(ココナッツミルク風味)



・小松菜と牛肉の炒め物



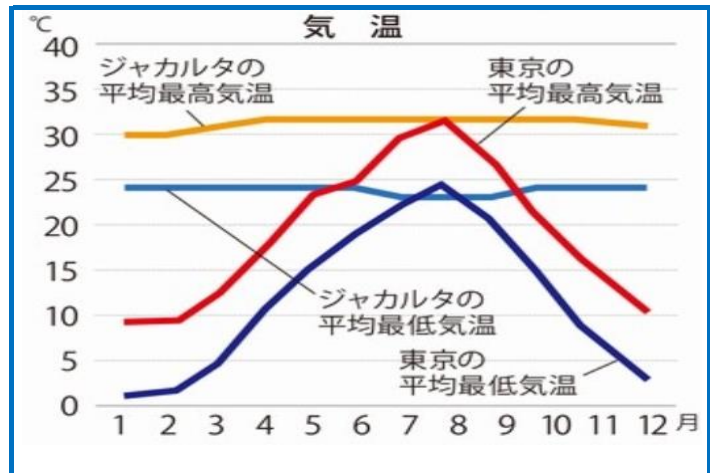
・フライドティラピア

・ファジャルくん



～故郷の家～

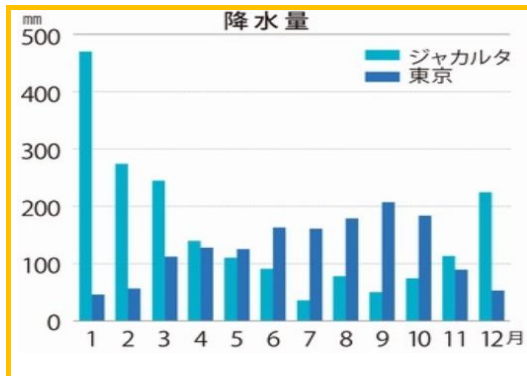
・ジャカルタと東京の平均気温



・ニアムくん



・ジャカルタと東京の月平均降水量



・ハمامくん

